

# (新金岡駅駅舎 課題と対応策)

**中階**

身障者用トイレ

<対応策>

- ・スペースは約2,700mm×2,300mmとガイドラインの基準を満足している。
- ・トイレ内のボタン類の案内表示板を設置する。

トイレ入口

<対応策>

- ・男女の区別等を知らせる点字プレート及び誘導ブロックを設置する。
- ・出入口の有効幅は80cm以上の基準を満たしている。
- ・改装時に男女とも洋式トイレ1箇所を設置する。

改札口

<対応策>

- ・少なくとも1箇所に幅広改札機を導入する。
- ・幅広の出入口兼用改札機へ点字ブロックにより誘導する。

中階

トイレまでの誘導ブロックがない。  
音声による男・女別区別を知らせて欲しい。  
改札口の近くにあった方が良い。

幅の広い改札口が必要。

路線図

<その他改善策>

- ・EV、トイレ等主要施設への案内サインを整備する。

券売機

<対応策>

- ・路線図に傾斜をつけて見やすくする。
- ・更新時に文字を大きくするなどの対応を図る。

地下鉄出入口

公衆電話

<対応策>

- ・券売機の更新時に点字表示の拡大を図る。
- ・現状では券売機の構造的制約のため足もとスペースが取れない。長期的には改良型券売機の導入を図る。

<対応策>

- ・改札外エレベーターの設置。(工事中)

<対応策>

- ・公衆電話のある場所にFAXも設置して欲しい。

乗降階

車いす利用者が使いやすく。  
(足もとのスペース)  
カード発券ボタンの点字表示が必要。

車いす利用者が使いやすく。  
(足もとのスペース)  
カード発券ボタンの点字表示が必要。

車いす利用者が使いやすく。  
(足もとのスペース)  
カード発券ボタンの点字表示が必要。

プラットホームの点状ブロック

列車接近表示

エレベーター

<対応策>

- ・内照式表示板を設置する。(空調設備改善時)

エレベーター表示がわかりにくい。

階段

階段

<対応策>

- ・階段は踏面30cm程度以上、蹴上げ16cm程度以下のガイドラインの基準を満たしており、急ではない。
- ・手すりの点字には出口番号を記号で表示している。

勾配が急。

手すりの点字には出口番号を記号で表示している。